

キューソー流通・中間、専用物流好調で営業益2割増

Edited By LogisticsToday On 2016/07/04

キューソー流通システムが4日発表した5月中間決算は、共同物流事業が伸び悩み、売上高が0.9%の減収となった一方、コンビニエンスストア・チェーンストア向け物流が好調に推移し、営業利益は22.2%増加した。

共同物流事業は既存取引が伸びず減収となったのが響き、荷役コストの上昇もあって2.1%の減益。専用物流事業はコンビニエンスストアやチェーンストアなどの既存取引が拡大して3.8%の増収。運送コストの削減も進捗し、80.1%の増益となった。

通期は売上高1530億円(前期比0.4%減)、営業利益47億円(16.7%増)、最終利益24億円(13.8%増)を見込む。

キューソー流通システム	直近3か月(百万円) (前年同期比)		2016年11月期中間決算	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高	75,190	-0.9%	38,338	-0.4%
営業利益	2,124	22.2%	1,066	9.8%
経常利益	2,273	33.8%	1,273	-26.8%
当期純利益	1,009	4.8%	495	-15.5%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/242814>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.